

久御山町総合計画 各種団体懇談会の実施について

1 目的

これまでのまちづくりの指針である「第5次総合計画」（平成28年策定）を見直し、「第6次総合計画」の策定に向けて取り組むにあたり、町の政策に大きく関わる各種の団体との懇談を通じ、「各団体やまちの10年先のありたい姿」や「今後必要な施策」など、まちづくりについて語る場として実施。

2 参加者

38団体 53名

- ・2部構成で懇談会を実施
(第1部 産業、防災関係団体、第2部 民生、教育関係団体)
- ・今後の団体の未来を担う方を中心に各団体から2名まで参加

3 開催日

令和7年6月1日（日）第1部 午後1時30分～午後3時

第2部 午後3時45分～午後5時15分

4 内容

町長講演「これからの10年間のまちづくりについて」

グループディスカッション「各団体のこの先10年の見通し」

「今後10年間で久御山町が目指すべきまちの姿」

5 主な意見

(各団体のこの先10年の見通し)

- ・団体の担い手が不足し、役員の負担が増加している。また、全体的に若い人の加入が少ないため、積極的な関わりを進めていきたい。
- ・高齢者が高齢者をサポートできる環境づくりを進めていきたい。
- ・こういった懇談の場をこれからも設け、地域連携の強化を進めていきたい。

(今後10年間で久御山町が目指すべきまちの姿)

- ・住みたくても住めない子育て世代のためにも、住環境の整備が望まれる。
- ・コミュニケーションや相談の集まりをもっと増やし、人とのつながりを大切にしていけるまちづくりが望まれる。

